

## 折々の花が咲きこぼれるよう願いを込めて



興正寺はじめての本格的なガーデニング墓地「遮那奏苑」が完成し、1月21日に開苑いたしました。これから美しい花々が苑を彩るようにと願いを込め、僧侶による散華が行われました。たくさんの緑と季節の花々の下で眠る、本格的な樹木墓としてご案内をはじめます。

2015年2月号

発行所

真言宗  
八事山興正寺

<http://www.koushoji.or.jp>  
TEL052-832-2801  
FAX052-832-8383

2702号  
毎月末日発行

### 今月の特集

- ☆ 寺通「加持祈禱」……………2ページ
- ☆ 遮那奏苑樹木墓とは……………5ページ
- ☆ 仏事のひいふうみい……………13ページ

## 杜のコラム

マレーシアの神話がある。

空の月は、美しさと明るさで自分にかなうものはないと思い上がっていた。しかし星たちは皆、偉大で人々にも喜んで迎えられている太陽を褒めたたえた。

ねたんだ月は朝の空に残って、太陽に挑んだ。明るい太陽が昇ると、月の光は消え、誰も存在に気づかない。月は傲慢な心を悔い改め、星の散らばる夜空でより美しく輝くようになった。

月を愛する習慣は万国共通だが、澄んだ冬の夜空は星にとっても、輝きを増す絶好の舞台であろう。そんな星々を詠んだ歌が残っている。

月をこそ  
ながめなれしか星の夜の  
深きあはれをよひ知りぬる

(建礼門院右京大夫)

それまで慣れ親しんだ月に、きらめく星空の深い趣を感じる。月の美しさばかりに気をうばわれないで、星々のあることを忘れないで、と。

密教寺院には北斗七星を描いた曼荼羅をまつり、その年一年の災いを祓う祈願をする星祭りという行事がある。夜空に煌々と輝きを放つ七つの星に、人間の暗闇の煩惱を救う光を祓がえ、個人の息災と招福を祈願してきたのである。

たいていは今の節分の時期だが、旧暦の元旦、または冬至に行う地方もある。あまたの星を抱え、神秘に満ちた夜空。思い思いに手を合わせ、自分の運命を重ね合わせる。月は太陽の光がなければ輝かないが、たいていの星は自ら光を放つ。その輝きの中にこそ、暗闇で迷う我々の答えがきっとあるのではないか。

星は常にそこにある、その今まで輝きを放てばよい、と。

## 2月3日節分厄除祈祷会 厄除祈祷は興正寺へ



## 高野正清

\*\*\* 加持祈祷とは? \*\*\*

簡単に説明すると「加持」は、仏さまの力をいろいろな物に加えて自分自身を守つていただくこと。「祈祷」は私たちの願いを仏さまに届けて、叶え守つていただくことです。

年が明け、早一ヶ月がたちますがいかがお過ごしでしょうか? 興正寺では僧侶たちが星札書きに追われる毎日でございます。さて年始より新年初祈祷、星祭御札祈祷と続いておりますが、今回は真言宗の醍醐味といつても過言ではないでしょう。

《加持祈祷》についてお話をさせていただきます。

### 興正寺で行われている様々な加持祈祷 \*\*\*

興正寺では新年初祈祷や星祭御札祈祷以外にも多くの加持祈祷が行われています。

五日・十三日の縁日に本堂で行われる護摩祈祷・御加持、すべての求めを叶えてくださる「大隨求明王」に母子ともに無事に新しい生命が生まれることを願う「戌の日安産祈祷」、智慧と記憶力の仏「虚空藏菩薩」に志望校・資格・就職試験合格が出来るよう願う能満堂合格祈祷。子供たちの健やかな成長とこれからのお加護を願う七五三身体健全祈祷。十三参りなどがありますが、これらの加持・祈祷とはいつたいたい何なのでしょう。



合掌

真言宗の開祖・弘法大師空海(お大師さま)はこう言われております。

「仏さまの力を、我々の心に写すことを『加』といい、我々がその力を感じることを『持』という。仏さまは遠い所におられるのではなく、恒に私たちの側におられ、何時も私たちを救おうと念じておられますから、私たちが菩提心(仏さまを信じようとする心)を起こすことにより、それに呼応して私たちの願いに導いてくれるのであります。加持祈祷とは奇跡を起こすものではありません。私たち自身が己の在り方、心の持ちようを改め、仏さまに我々の願いを見守りそして手助けしていただくものなのです。

## ツウの細道

### 温故知新



私がですが、大日堂縁日を担当させていただいているのであります。少し先のことですが四月八日に大日堂大祭「華曼茶羅会」を厳修いたします。毎月の縁日で皆さんと一緒に育てた花などを用い、華曼茶羅を莊嚴いたします。毎月八日の午後十二時半から祈祷と法話をさせていただきておりますので、まだ来られたことがない方は是非ともご参拝していただき、大日如来さまと仏縁を結んでいただけたらと思います。

八事山  
興正寺平成  
27  
年

# 豆をまいて、一年の厄を祓い開運を招きます。 節分「厄除」 祈祷会



御祈祷後の豆撒き

ご祈祷料(お一人様)

**3,000円**

御守

記念品

ご予約  
承ります  
**招福弁当**  
別途2,000円

開催日

**2月3日(火)**

昼の部 午後1時より

夜の部 午後6時より

豆をまいて、始めて、  
福を当てよう！

## 豆まき大会

日程 平成27年2月1日(日) 時間 13:00~16:00 場所 興正寺中門前ステージ

福豆を  
まいてくださる 福の神募集!

前厄、後厄の方でも可！

一般福の神	子ども福の神	親子福の神(親1名、子1名)	厄除け福の神(大厄の方)
1,000円 くじ引き付	500円 お楽しみ袋 すこやかお加持付き	1,000円 お楽しみ袋 すこやかお加持付き	1,000円 くじ引き、 厄除けお加持付き

- ・先着300名様。当日受付です(厄除け福の神除く)。
- ・親子券は親、子ども一人追加されるごとに500円プラスとなります。
- ・子ども福升を普門閣月見台にお持ちいただければお楽しみ袋と交換致します。
- ・大厄…数え年 男性42歳(昭和49年生)、女性33歳(昭和58年生)の方は  
厄除け福の神として厄除けお加持を行います。前厄、後厄の方も対象となります。
- ・厄除け福の神は先着100名様。事前予約が必要となります。
- ・厄除け福の神は年齢を証明するものが必要になりますので必ずご持参ください。(免許証、保険証など)  
※内容、タイムスケジュールなど変更する場合がございますので詳しくはお問い合わせください。

当日  
12時より  
受付開始

参加無料  
当たりクジで  
各種商品と交換

### 豆まき大会 タイムスケジュール

◆受付テント(中門南)  
12:00 一般・厄除け・子ども・  
親子福の神 受付

### ◆宝船ステージ(中門北)

13:00 子ども福の神 豆まき  
14:30 厄除け福の神 豆まき  
一般福の神 豆まき  
15:30 キッズタイム(小学生以下限定)  
※子ども用景品くじをまきます。  
16:00 上位当選発表

### ◆普門閣 月見台

13:00~16:00  
子ども福の神  
お楽しみ袋引換え  
すこやかお加持



### ご協賛企業

株式会社 愛東物産  
株式会社 いせや  
いりなか商店街発展会  
株式会社 大入  
株式会社 共和コーヒー店  
サーヴィンストンホテル

株式会社 札幌かに本家  
CHOU CHOU BRIDAL  
株式会社 ダイフク  
株式会社 丹陽商会  
株式会社 坪井利三郎商店  
東海警備保障グループ

株式会社 トモ愛知  
名古屋典礼株式会社  
フジテック株式会社  
有限会社 墓仙堂  
株式会社 八百彦本店  
ユニオンワークス  
(五十音順)

# 平成27年春季彼岸合同供養

3月18日(水)~24日(火)まで合同供養会となります。

本堂・圓照堂ともに事前のご予約承ります。

[本堂] 永代納骨・墓地・靈龕堂・法羅陀淨苑

日 時	8時	11時	13時	14時	16時
18日(水)	○	○	○	×	○
19日(木)	○	○	○	×	○
20日(金)	○	○	○	×	○
21日(土・祝)マルシェ	○	永代祠堂紐解法会	○	14時 圓照堂慰靈法会	○
22日(日)	○	永代祠堂法会	×	15時 燕龕堂・法羅陀淨苑・遮那奏苑 慰靈法会	○
23日(月)	○	○	○	×	○
24日(火)	○	○	○	×	○

[圓照堂] 期間中、お位牌・お骨を出してのお参りができませんのでご留意ください。

日 時	8時	10時	11時	14時	15時	16時
18日(水)	○	○	○	○	○	○
19日(木)	○	○	○	○	○	○
20日(金)	○	○	○	○	○	○
21日(土・祝)マルシェ	○	○	○	○	○	○
22日(日)	○	○	○	○	○	○
23日(月)	○	○	○	○	○	○
24日(火)	○	○	○	○	○	○

期間中は駐車場の混雑が予想されます。公共交通機関のご利用をお願いいたします。

## 人形・仏具供養会

◇3月22日(日)14時30分よりビオトープにて

大切にしていた物や心を込めて使われた物、想い出がつまってなかなか手放せないもの。そのような品々を、お経をあげてご供養いたします。

供養料:段ボール一箱(または45リットル袋1袋)で3,000円より。  
大きさ、重さによって供養料は変わります。



※ご供養いただく人形・仏具は原則、当日のお持込とさせていただきます。  
※ガラスケースに入ったものも可能ですが、安全の為、なるべくガラスを外してお持ちください。

## 動物慰靈法会

◇3月21日(土・祝)10時より新回廊にて

卒塔婆を建て、大切な家族の一員であった動物たちのご供養をいたします。

供養料:一靈5,000円より

(二尺塔婆にペット  
のお名前を記し、  
ご供養いたします)



樹木墓  
ガーデニング墓地 **しゃなそうえん  
遮那奏苑**  
八事の庭  
**樹木墓①**

皆さんは「樹木墓」と言う言葉をご存じでしょうか。自然葬のひとつで火葬後にご遺骨を樹木の下で土に還す埋葬の仕方です。旧来の先祖代々受け継ぐ「家」を基本とした考え方にはしばられず樹木の下で眠りたいと思う人の支持を集めて、近年増加しています。

旧来のお墓は代々受け継ぐことが前提でした。しかし、昨今では独身者の増加や核家族化が進みお墓に必ず継承者がいるとは限らなくなりました。樹木墓は「継承者無し」で利用できることも魅力のひとつです。

遮那奏苑には12年、32年、50年の三種類の樹木墓を用意させて頂きました。年数は、納骨後に樹木の下でお眠りいただく年数です。その後は興正寺境内の合祀塔にて土に還っていただきます。

観音菩薩さまの見守る中、陽光を浴びる木々や花々の下で水の音、風の音、鳥の声など自然を感じられる墓所です。納骨場所には御影石の銘板にお名前を彫刻させていただき、毎朝夕の勤行、春秋のお彼岸とお盆の合同法要にて永代供養をさせていただきます。

樹木の下で眠りたいという人は勿論のこと、先祖代々の墓地を改葬された後のご遺骨、また家の仏壇に長年にわたり安置してあるご遺骨を納められてはいかがでしょう。



1月21日(水)、興正寺初の樹木墓「遮那奏苑」が開苑いたしました。

弘法大師縁日・興正寺マルシェとも重なり、

当日は多くの見学者が訪れました。

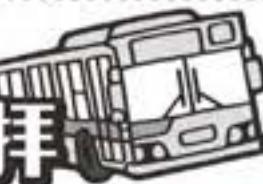
またこれから季節折々の花々が美しく咲くよう願いを込め、

僧侶による読経・散華が執り行われました。

これから季節が移るにつれ色彩が増していく

「遮那奏苑」をぜひご見学ください。

お坊さんと行く  
**興正寺団体参拝**



興正寺団体参拝は當山僧侶が随行し、一緒にお経をつとめ、バス中では法話もございます。どなたでもお気軽にご参加いただけます。お寺やお坊さんを身近に感じていただき、仏縁を深めていただければ幸いです。

**平成27年度団体参拝予定**

◆名古屋二十一大師靈場＆七福神めぐり 日帰り

3月17日(火) 支具料9,500円

申込受付中 申込締切3月7日(土)

名古屋市内を中心とした二十一大師靈場と名古屋七福神を巡拝いたします。

◆知多四国靈場巡拝<全5回> 日帰り

※申込受付準備中 第1回 4月 第2回 6月 第3回 7月

第4回 9月 第5回 10月

知多半島は、弘法大師が東国ご巡錫の途中に上陸された聖地です。

全5回にわたって194kmもの行程をお大師さまと歩みます。

◆高野山参拝 日帰り、もしくは一泊二日

※申込受付準備中 5月18日(月)、19日(火)予定

平成27年は高野山開創1200年という特別な年になります。

この機会にぜひご参加ください。

●日程、費用等は変更となる場合がございます。  
予めご了承ください。

●募集定員に満たない場合は中止とさせていただきます。

●各参拝の朱印等をご希望の場合は別途費用が必要です。

●申込受付開始は光明殿にてお知らせします。

●締め切り 各参拝日の7日前(1泊2日のツアー除く)

●申込方法 ご来寺またはお電話にて

●支払方法 ご来寺またはお振込にて前払い

※各参拝の行程表を送付希望される場合はお問い合わせください。

お問い合わせ

光明殿 興正寺事務局 0120-8510-78



やすらぎ庵がイオンモール名古屋茶屋店にオープンして8ヶ月目を迎え、たくさんの方とのご縁をいただきました。ありがとうございます。

やすらぎ庵内にて行いました、1月ワーキシヨツブ【舞玉つくり】では、ご参加くださった皆さま楽しそうに取り組んでいらっしゃいました。

出来上がった舞玉飾りは、どなたもどちらフルで可愛らしくて、見ていてるだけでも明るい気持ちになりました。皆様のお正月にも彩を添えたのではないでしようか。

やすらぎ庵では、法話や絵本読み聞かせなどを行っています。僧侶の指導のもと、座禅や写経も行なつていただけます。どうぞご参加ください。お待ちいたしております。

皆さまに、素敵やすらぎが訪れますように。

やすらぎ庵がイオンモール名古屋茶屋店にオープンして8ヶ月目を迎え、たくさんの方とのご縁をいただきました。ありがとうございます。

やすらぎ庵内にて行いました、1月ワーキシヨツブ【舞玉つくり】では、ご参加くださった皆さま楽ししそうに取り組んでいらっしゃいました。

出来上がった舞玉飾りは、どなたもどちらフルで可愛らしくて、見ていてるだけで明るい気持ちになりました。皆様のお正月にも彩を添えたのではないでしようか。

やすらぎ庵では、法話や絵本読み聞かせなどを行なつていただけます。どうぞご参加ください。お待ちいたしております。

春は名のみの風の寒さや  
コラム 早春賦

曆の上では2月3日、節分の次の日が春の始まり—すなわち「立春」ですが、私たちが春の訪れを実感するには今しばらくの寒さが続きます。

何事も物事の始まりは、まだまだ寒い冬のようです。

ときには寒さにしほんでしまう芽もあることでしょう。まだ芽吹くには早すぎたのでしょうか？いや、物事を新しく始めようといふ決意の種は、決して無駄にはならないもの。

たとえすぐには芽吹けなくとも、また思い描いた姿とは違った姿となつても、1つの決意は新しい道を着実に切り開くものです。

ひそやかに、しかししっかりと。あのしほんだ芽も無駄ではなかつた。あのときは思い描けなかつた姿の花が、あのしほんだ芽のお陰で今このように花開いたのだ。このように思える日が、もうすぐ訪れるかもしれません。

# やすらぎ庵通心

## 《行事ご案内》～どなたでもご参加いただけます～

### ◆絵解説法『地獄と極楽』

お坊さんが地獄極楽の掛け軸の絵を関西弁で落語風に解説いたします。

●2月7日(土) 14時より 3F レクチャースペース

### ◆リラックス座禅講座

リラックス座禅とは呼吸と姿勢を整え、瞑想を行い心身をリラックスさせる僧侶オリジナルの座禅です。忙しい皆さんに心を落ち着かせる術を僧侶が伝授いたします。(イス席でも行えます)

●2月25日(水) 10時より 1F やすらぎ庵  
14時より 3F レクチャースペース

### ◆やすらぎ法話

毎回内容は変わります。今回はどんなお話を聞けるでしょうか。

●2月10日(火) 14時より 3F レクチャースペース  
●2月15日(日) 10時より 1F やすらぎ庵  
14時より 3F レクチャースペース

### ◆いろは写経

やすらぎ庵オリジナルの写経。いろは歌の写経です。漢字とひらがなの2種類あります。1F やすらぎ庵にて、毎日いつでも行えます。

**[1F やすらぎ庵]での各行事は予約優先となります。参加無料です。**

申し込みは、お電話またはメールにて。※混雑時にはお待ちいただくことが御座います。

**[3F レクチャースペース]で行う催事は、予約不要・参加無料です。**

14時から、法話・絵本読み聞かせなどを行います。詳細はお問い合わせください。

やすらぎ庵facebookでは各行事の写真や新着情報を掲載しています。ぜひご覧になってください。

近隣地域の会館や施設など、ご要望に応じてお坊さんの出張法話も行っております。詳しくはご相談ください。

寺

宝

通

心

## 寺宝公開⑤

## 襖絵「老梅図」



老梅図

この特別な大きさの襖に描かれた作品がいくつかあるのですが、その中から今の季節にふさわしい森村宣稲筆「老梅図」をご紹介します。

四間の襖いっぱいに描かれた大木は、風雪に耐え長い年月を生き抜いた風格があり、見る者を圧倒します。じつと見つめていると、苔むした老木に咲く梅の香が芳しくただよい、枝をわたる鶯のさえずりまで聞こえてくるようです。

この大書院の襖は一般には見ない、四間四枚立という大きさです。一間とは幅のことで、およそ一八〇cm。四間だと七二〇cmになり、この幅に四枚の襖が立てられているということです。

興正寺には、襖をはずすと百二十畳にもなる大書院があり、挙式や法要のほか様々な行事に使われています。またこうした行儀事以外の日は、普門園拝観で、茶室竹翠亭と大書院をご見学いただくことができます。（拝観料五百円・呈茶付）

森村宣稲は、明治四年（一八七一）愛知県名古屋市に生まれ、明治から昭和にかけて活躍した日本画家で、とりわけ大和絵の復興に力をそそぎ、人物・山水画を得意としました。

竹翠亭の新たな襖絵『開山天瑞圓照和尚一代記』の特別公開が行われる二月十三日に、この「老梅図」も一日限りの特別公開をいたします。竹翠亭と大書院、いずれも拝観無料でご見学いただけますので、ぜひお運びください。（川村）

\* 大和絵は、日本画の一つで、中国風の「唐絵」に対し、平安時代頃に隆盛した国風の絵画様式。

特別公開！

# 『開山 天瑞圓照和尚一代記』

**日時 平成27年2月13日(金)  
11時~16時**

**場所** ①茶室・竹翠亭      ②大書院(老梅図)

**呈茶** 500円(お菓子付) 書院呈茶席にて

**問合せ先** 文化事業課 担当／川村  
TEL 052-832-2801



八

事

山



△回廊では世界平和と希望の曲、ベートーベン「第九」の合唱がおこなわれました。

▷大晦日の除夜の鐘。一年の最後に心の波立ちや迷いを一つ一つ打ち払い、清らかな心で新年を迎えます。



## ◇興正寺のお正月風景

雪となった平成27年のお正月。今年も皆さまの笑顔と共に、新たな年を迎えることができました。



▷新たな年を迎える一年の最初に仏さまとご縁を結ぶ初詣。



△除夜の鐘が始まるのと時を同じくし、観音堂では護摩祈祷が修されました。



▷竹翠亭では金粉入りのお抹茶と花びら餅で、あたたかなおもてなし。



▷参拝いただいた皆さまの身体健全家内安全を願い、初祈祷会が厳修されました。



△大書院では福笑いや双六などの懐かしい遊びを楽しみました。

またお正月中はワークショップも開催されました。



△大仏前ではコマ回し・羽子板で家族そろって大盛り上がり！



しゅしようえ

## ◇修正会 1月1日(木)

元旦の朝に本堂から興正寺諸堂を僧侶がめぐる修正会が厳修されました。

聖



年の初めにふさわしい凜とした空気の中、新たな一年への加護を祈念しました。



はつこうぼう

## ◇初弘法 1月21日(水)

1月21日(水)「初弘法」に弘法堂にて授戒が行われました。毎日の暮らしの中で守るべき十箇条の教え「菩薩十善戒」が授けられ、参拝者はお大師さまのみ教えの実践への誓いを新たにしました。



はつがま

## ◇初釜 1月15日(木)・19日(月)



遊翠の心教室の初釜が行われました。  
「お屠蘇の儀」よりはじまる、和やかな点心席も設けられ、清々しい初釜を満喫しました。



だいはんにゃきょう

## ◇大般若経

てん どく きとう え

## 転読祈祷会 1月5日(月)



興正寺の初縁日に当たる5日(月)、本堂にて大般若経転読祈祷会が厳修され、新春の吉祥を祈願しました。

## ◇出張法話

### 昭和区はつらつクラブ

高齢者の元気でいきいきとした暮らしを応援する「昭和区はつらつクラブ」に興正寺の僧侶が出張法話として参加しています。

平成26年12月26日(金)は森田泰澄僧侶が訪問し、和やかな雰囲気の中参加者との交流を深めました。



歳

時

記

## ◇はつ雪茶会 12月22日(月)

平成26年12月22日、竹翠亭ではつ雪茶会が行われました。昼の部は「子ども寺子屋くらぶ」のクリスマスの茶会として、夜の部は灯りを落とし、静かな雰囲気の中で、参加された皆さんは思い思いにお点前を楽しめました。



# 一日修養会ダイジエスト

## 聖者の行進⑩ 黄檗宗の創始者「隱元」

担当僧侶 桜田 英伸

黄檗宗と聞いて、すぐに「江戸時代に伝來

奇しくもその名付け親になってしまった

では、隱元さんは、どんな人物だったのでしょうか？

した新しい禅宗だな」とわかる人は結構な  
仏教通でしよう。ピンと来ない人の方が  
多いかもしません。臨済宗の「看話禪

「インゲン豆」を隱元さんが日本に持ち込んだ  
ことは有名ですが、それだけにはとどまりま  
せん。食べ物でいうならば、西瓜や蓮根、それに  
孟宗竹(竹の子一つまり、シナチケ)。そのほか、  
それに篆刻。煎茶に印刷技術、そして、仏教の

中国で明という国が滅ぶころ、一五九一年福建省に生を  
受けます。六歳のとき行方不明になつた父を二十歳になつて  
から探しに出かけ、また出家の志があつても母の存命中は  
母の言いつけを守つて出家を踏みとどまる、孝心驚い人柄  
でした。母の没後、二十九歳で出家。故郷の黃檗山萬福寺に  
入ります。三十五歳で大悟を得、頭角をあらわし、萬福寺の

(禪問答について考る)や曹洞宗の  
(黙照禪(ただひたすら座る))と対比して、  
黄檗宗の特徴は「念佛禪(禪だけでなく、  
念佛も唱える)」と理解するのが通説に  
なつておりますが、黄檗宗からすると、  
それも一面的な理解のようです。黄檗宗は  
正式には「臨済正宗黄檗派」と名乗るのだ  
そうとして、日本の臨済宗とまつたく  
同じ流れ。ただ、日本の臨済宗は鎌倉時代の  
中国でのスタイルであつて、その後の  
中国で发展した、禪も念佛も密教も融和  
した仏教を伝えるのが、この「臨済正宗」  
なんだそうです。

中国で发展した、禪も念佛も密教も融和  
した仏教を伝えるのが、この「臨済正宗」  
なんだそうです。

茶摘唄」という俳句は、隱元建立の京都宇治・  
黃檗山萬福寺があまりに中国そのものなので、  
寺を一步外に出たときに、まるでめぐるめく  
映画を観終わつて、映画館の外に出たらそこは  
日常だったかのような感慨を受けた女流  
俳人・山上菊舎が詠んだものです。

「一丈の説法よりも一尺の実践の方が勝つている。一尺  
の説法よりも一寸の実践の方が勝つている。説くだけで  
実践しなければ何の成果もない。死んでしまつたら、再び  
仏法に会うことは難しい。  
よくよく心した方がよい」



※隱元隆琦(1592-1673)いつも微笑んで人に威圧感を与えることなく、貴賤問わずよく人々を導いた(頂相)



※隱元の書は温かく豊かで、緩やかな運筆が滑ることなく、人柄がよくあらわれている(興正寺所蔵)

## 一日修養会

3月14日(土) 10時~14時頃

【絵解説法(地獄と極楽)・リラックス座禅・  
~仏教のみなもと釈迦牟尼仏~  
『インドのなかのお釈迦さま』・写経】

軽快な関西弁で落語風に説く絵解説法と心身を癒すリラックス座禅、そして今年は新しく興正寺にお越しになられた平成大仏にちなんで「仏教のみなもと 釈迦牟尼仏」シリーズでお話しします。

支 具 料:2,000円(昼食付)(社の響会員 1,000円)  
定 員:60名(要予約)申込締め切り:3月12日(木)

今後の予定 4月18日(土) 5月16日(土)  
※日程は変更となる場合がございます。

お問い合わせ・お申込みは、光明殿1F事務局まで 0120-8510-78

# はじめの一っぽ

普門園の人前結婚式について

普門園では仏前結婚式“縁結びの儀”・人前結婚式“結の儀”をお選びいただき、お二人がこの広い世の中で出逢い、結婚に至ったお互いの縁を大切にした結婚式を執り行っています。

人前結婚式“結いの儀”とは、お二人にとって一番大切な、かけがえのない人々の前で愛を誓い、承認していただく事を目的としています。

ゲスト全ての皆さまが、結婚の証人であり立会人でもあります。

お二人で育まれた信頼と愛情の象徴として編まれた純白の糸に、ゲストの方から贈られる8本の赤い糸を由縁の糸として結ぶことで幸せが大きくなるといわれています。

8本の紅い糸には各々に

「感謝・幸福・信頼・誠実・希望・永遠・尊敬・愛情」という意味があり、末広がりを願ってゲストからの想いを伝える事になります。

仏前結婚式“縁結びの儀”と人前結婚式“結の儀”

お二人にあった形で選べるのも普門園の結婚式の魅力の一つです。

## プレミアムブライダルフェア開催 2月22日(日)

☆模擬結婚式／人前式 10:30～／仏前式 15:00～

☆和装試着撮影体験

☆懐石料理ご試食体験 \*お一人さま1,000円

お問い合わせは CHOUCHOURIDALへ 052-835-0031まで



いつも、八事山の整備にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。

この冬は昨年末に雪がふったり、冷たい風が強く吹いたりして、ひときわ春が待ち遠しく感じられます。平成大仏さまが、こんもりと雪の白い帽子と肩掛けをされている姿、ご覧になった方も多いかったのではないでしょうか？

1月の半ばに、春を待つ八事の山の植物たちを探してきました。



△千両の実

この寒空の中、ひときわ鮮やかな色を見せてくれるのが万両や千両の実です。

寺には赤実、白実両方の万両があつてつやつやした表情を見せてくれています。

結構あちこちに、自然生えがあります。とある参拝者が、万両が自然に育って、きれいな実をつけるのは珍しいことだと教えてくださいました。きっと小鳥が実を運んできたのだろう、それだけこの山には自然が残っているんですね、と嬉しい言葉をいただきました。

以来、森で万両を見つけると思わずにつっこります。

万両に負けじと千両の朱色もきれいで。



里山の梅の木は、紅梅も白梅もすでにつぼみがいっぱいでした。もしかしたら、この八事文庫が皆さまの所へ届く頃は、梅の花は

咲いているかもしれません。また、たくさんの椿の中では、先陣を切って「西王母」という種類の木がピンク色の花を咲かせていました。さすが、中国の女神様のお名前をいただいているだけあって、貴様のある花です。興正寺にはいろいろな種類の椿がありますよ。ひとつひとつ、特徴を追って観ていただくのも楽しみの一つではないでしょうか。



「侘助」「友好の光」「三浦乙女」や「岩根絞り」など、椿の花はその名前もきれいです。

もう一枚載せた写真は、新しく移設された北側の門で、「興正寺山手通門」と言います。

場所は、大日堂近く、外へ出ると山手通に近い場所にあります。この門の右手、高い土手になっているところがぽかっと空いております。

ここに植える記念樹の桜を募集中です。



△新春の山手通門

今は門を彩る飾りがありません。

近い将来、春、ここには桜のかんざしがきれいに門をかざるでしょう。そして新しい興正寺の、もう一つの玄関になるでしょう。

ご協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。  
(井上)

八事の山の  
昨日  
今日  
あした

# 竹翠通心

## 普門園のご案内

- 拝観時間 10時～16時
- 拝観料 500円(お抹茶付)

遊翠の心

- 日程 <写経>2月16日(月) 2月18日(水) 3月10日(火) 3月25日(水)
- <阿息觀>2月25日(水) 3月27日(金)
- <茶の湯>2月17日(火) 3月16日(月)
- <きもの装い講座>2月4日(水) 3月11日(水)

お手持ちのきものを楽しく装うための教室です

- 時間 午前10時～午後2時～(各2時間)

- 定員 各回10名(要予約)

- 料金 1,000円(お抹茶付)

きもの装い講座のみ2,000円

- 各教室についての詳細、ご予約は

竹翠亭までお問い合わせください

興正寺マルシェ特別企画

## 着物と一緒に楽しめよう

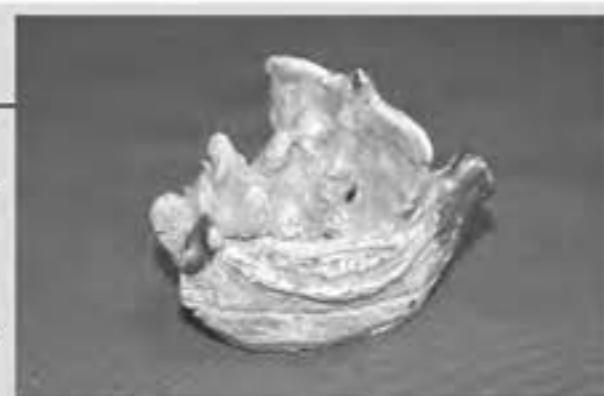
初めての方でも普段着から礼装まで楽に美しく着られる  
ようになる「きもの装い講座」を無料体験できます。  
洋服の上から帯結びと一緒にしてみましょう!

毎月21日 興正寺大書院にて10時～14時  
(3月はお休みさせていただきます。)

無料  
体験

## 宝船香合 正木焼

### 今月のご紹介



香合…香を収納する蓋付きの小さな容器。茶道具の一種でもあり、  
また仏具の一種でもあります。香蓋とも書かれるが当て字で  
す。また合子(ごうす、ごうし)ともいいます。

正木焼…尾張藩士で作陶家の正木惣三郎が始めた焼物。

黄瀬戸で精巧な作品や、御深井焼で祖母懐の土を使って焼い  
たビードロ調の釉薬がかかったものなどがあります。

## 喫茶 八琴庵



ココアの  
シフォンケーキ  
(ドリンク付)  
¥500

立春とは名ばかりに寒い日が続きますが  
皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて、八琴庵からのお知らせです。今月のおすすめは…

「ココアのシフォンケーキ(ドリンク付)」

もう少し境内を散策したいけど、寒いし疲れちゃう…

⇒ココアのシフォンケーキとホットドリンクで、

ホッと一息ついて、引き続き散策をお楽しみください!!

もう一つ、今さらですが…「ご飯が進むお漬け物!!」

以前にもご紹介したロングセラーのお漬物です。

しいたけ昆布・青なんばんみそっこ胡瓜・サラダごぼう3種類です。

岩手県花巻市から直接取り寄せしており、もともとは復興支援目的でしたが、  
いまや八琴庵の手土産定番です。是非、ご賞味ください。



営業時間は午前7時から午後5時です。(オーダーストップ午後4時30分)

## 2月のマルシェお料理教室 テーマ「ひなまつり」

●カラフルデコレーション寿司 ●おもチーズピザ ●米粉の豆乳フランマンジェ いちごソース

要予約:〇五二一八三二一八〇一(申し込み〆切:毎月十九日)  
定員:二十名 参加費:二、五〇〇円 持ち物:エプロン・筆記用具

# 音を届ける ことのはあそび



二月の風物詩、節分。  
「賑やかで、そして何処かに  
しんと静まつた」夜という表現  
は、現在の豆をまいて鬼を払う  
お祭りのようなイメージとは  
少し印象が異なりますね。  
古くからの田畠を耕してきた  
日本人には、「春」＝「新しい年」  
と言う考えが根付いていました。  
新しい春(立春)、その前夜  
を意味する節分は旧年の最後  
の日であり、特別な夜だったの  
です。光さずあたたかな春を祈  
るように待ちわびる、先人たち  
の姿が浮かびます。

「身口意」。

「身体・言葉・心」、この三つを同時に高めていく  
ことが大切だという

お大師さまの教えの一つです。

たとえばお経も、心の中で読むのではなく  
「声に出す」ことが大切。

このページでは、声に出して誰かに届けたい、  
やさしい言葉たちを毎月ご紹介していきます。

春になる前夜の、賑やかで、  
そうして何処かにしんと静まつた様子を想像して御覧なさい。  
暦を見ると、立春と言う日が、載つてあります。  
今年は、其が一月五日になります。

(折口信夫「鬼を追い払う夜」/出典:青空文庫より)

冬が過ぎて春の来るのを迎えるについて、  
出来るだけ我々の生活にとつてよくないものを却けて置いて、  
輝かしい幸福を取り入れようとするのです。



## 仏事の ひふみ



ひふみ

仏事のこと、なんでも知ってるよって人はいますか?  
自信をもって手を挙げられる人は少ないんじゃないのか  
な。いざその時になってみるとわからない仏事のあれや  
これ、お坊さんに聞いて一つずつ解決しちゃいましょう。

### その2 先祖供養/法要と廻向



先祖供養はいつ行うもの?

特に決まりはありません。お正月、お盆、春と秋  
の彼岸、年4回はご先祖様に感謝の意も込めて  
お参りできればよいですね。また、特定の故人様  
のご供養には法要・廻向をおすすめいたします。



法要と廻向の違いは?

法要は一周忌、三回忌など区切りの年である「年忌」に、廻向は命日や祥月命日(故人の亡くなった月日と同じ月日)などの区切りの月日に行われる方が多いようです。



また1つ仏事に詳しくなっちゃった♪  
次回は祈祷について聞いてみよう!

興正寺HPでは一足先に「祈祷」についてわかっちゃいます。  
トップページから、「仏事とお墓のお悩み解決」をクリック!



**広報短信**

●メティア掲載 平成27年1月26日(月)

中日新聞朝刊の市民版「NAGOYA 24」に「八事山興正寺の朝支度」が取り上げられました。

早朝より、仏さまのために諸堂の支度をされる渡邊正大僧侶が写真とともに紹介されています。

自 平成二十六年十二月十一日  
至 平成二十七年一月十日

ありがとうございます。  
心より感謝申し上げます。合掌

(顛不同敬称略)  
八事山興正寺

〔金、壱万円〕匿名 武田美恵子  
〔金、壱千円〕加藤貴康 加藤里佳

(顛不同敬称略)

〔金、壱万円〕大鹿静子  
〔金、壱千円〕森の御寄進 志納ご芳名

(顛不同敬称略)

〔金、壱千円〕志納ご芳名

(顛不同敬称略)

〔金、壱拾万円〕磯村修二  
〔金、壱万円〕竹内あき子  
〔金、五千円〕近藤さみ 松本俊一  
〔金、壱千円〕中島幸弘 神官司進

〔金、壱拾万円〕坂 浩平・ニチャナート 服部繁男  
〔金、壱万円〕浅野富三 清上幸代 山口尚美  
〔金、壱千円〕畠村きみ枝 伊吹洋一郎 南寿節子  
〔金、壱千円〕伊藤きよ子 山本調之 立松壯一 良子  
〔金、壱千円〕金原卓人 平松千代子 林みどり  
〔金、壱千円〕秋山満 長江美代子 荒川禮子  
〔金、壱千円〕アドバンド株式会社 田口直樹

〔金、壱拾万円〕加藤公文 張宏蔵 石原すみ子  
〔金、壱千円〕坂 浩平・ニチャナート 服部繁男  
〔金、壱千円〕浅野文代 斎藤尹子 安部恵子  
〔金、壱千円〕伊藤きよ子 山本調之 立松壯一 良子  
〔金、壱千円〕金原卓人 平松千代子 林みどり  
〔金、壱千円〕秋山満 長江美代子 荒川禮子  
〔金、壱千円〕アドバンド株式会社 田口直樹

〔金、壱拾万円〕志納ご芳名

平成大改修 志納ご芳名

## 2月の興正寺講座

### ○仏讃歌

《御詠歌上級者》講師 鈴村隆弘 光明殿  
2月6日・25日 午後1時半より

金剛流御詠歌の上級者向け講座です。

### ○学ぶ

《仏教入門講座》講師 森田泰澄  
2月26日 午後2時より 普照殿 華宮

難しい仏教用語をなるべく使わずにお経を中心に勉強をします。  
脱線話が多いので気楽に参加できます。

### ○体験する

《阿息観》講師 杉浦宣秀  
2月10日・20日 午後2時より 普照殿  
ストレスゼロをモットーに、毎月ゼロの日(10・20・30)にやっています。誰でも心地よくリラックスできます!

《御詠歌初級者》講師 鈴村智弘 光明殿  
2月7日・15日・21日 午後2時より

金剛流御詠歌の初心者向け講座です。

《仏教絵解説講座》講師 樹田英伸

2月18日 午前10時より 普照殿 華宮

「十三回懸・二乘の往生」「三十三回懸・極楽の中心へ」  
※プロジェクター使用 今回が最終回となります。

《写経・写仏》講師 樹田英伸  
2月21日 午前11時半より 光明殿

法話を交えながら、写経・写仏を実習します。

法話は午後1時より。

※日程・会場は変更する場合がございます。事前にお電話でご確認ください。

### 講座案内②

#### 「写経・写仏」講師 樹田英伸

写経はお経を一字ずつ丁寧に写すことで、  
仏さまの功德をいただきます。  
お経の文字一つ一つが仏さまそのもともとと言われています。  
また、写仏は仏さまのお姿、形に願いを込めながら写すことで。  
その功德をいただきます。絵心は必要ありません。  
文字や様々なお姿の仏さまを一心に書き写すこと。  
それ自体が、大切です。

ご自身のありのままの心をみつめる、  
日常を離れた静かな時間は、  
私たちの心を豊かにしてくれるでしょう。

#### 講座データ

\*毎月21日11時より 13時ごろより法話  
\*対象者…どなたでもご参加いただけます。  
\*持物…特になし。用紙・筆記用具は用意しています。



奉納御写経

年に一度のご仏縁

## 能満堂 秘仏虚空蔵菩薩 特別開扉

平成27年3月5日(木)・13日(金)

興正寺能満堂は享保2年(1717年)、尾張徳川家六代藩主・継友公によって建立されました。ご本尊である秘仏・虚空蔵菩薩は開山 天瑞和尚一刀三札の御作で、名古屋の「智慧守り」として約三百年、この地に鎮座しています。年に一度のこの機会、智慧守りとして名高い、能満堂・虚空蔵菩薩とぜひ勝縁をお結びください。



### 興正寺の 十三参り

「十三参りの日」  
4月11日(土)・4月25日(土)  
午前の部 10時より  
午後の部 14時より

数え年十三歳に成長した男女が、十三歳の厄難を払い、智慧を授けていただけるように虚空蔵菩薩に参拝する行事です。弘法大師空海が飛躍的に記憶力を増大させたと言われる求聞持法に由来し、「智慧まいり」「智慧もらい」とも呼ばれています。大人への階段を登る区切りのお参りとして、進級進学の記念として、是非虚空蔵菩薩様のご加護をお受けください。

「十三参りの日」では、ご祈祷に加え、大書院での法話・行儀作法講座を行います。

【対象】平成15年生まれ数え年13歳の男女/

満年齢13歳でも  
受付いたします。

**祈祷料5,000円**

(祈念の書・  
能満堂絵馬・願いの実\*付)

個別祈祷承ります  
受付期間  
3月1日～4月30日

【要予約】  
お問い合わせは  
052(832)2801  
担当:内藤



「隨求の悲願は、求める子を得せしめ、安産をもたらす」  
**大隨求明王の安産祈願**

### 特別護摩祈祷厳修

戌の日 安産合同祈祷会(2月・3月)

2月15日(日)・27日(金)

3月11日(水)・23日(月)

14時より 西山本堂にて

祈祷料 5,000円・10,000円

(安産木札授与)

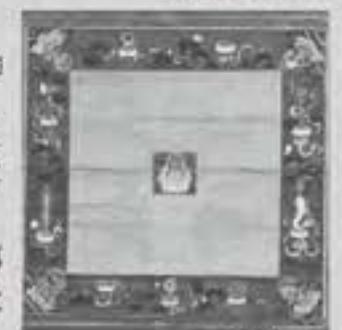


應帝加持の様子

古来より興正寺は安産の名刹として信仰されております。

現代、興正寺においても子宝・安産法事として「大隨求陀羅尼」の御守をお持ちいただき、安産祈願を勧めております。

\*腹帯にお名前をお書きしますので、事前のご予約(電話・来寺)をお願いいたします TEL.052-832-2801



大隨求陀羅尼

### 能満堂「虚空蔵菩薩」合格祈願会



こくうぞうぼさつ こうかくきがんえ

平成27年

2月8日(日)・22日(日)

午後2時より 能満堂にて

祈祷料5,000円

**団体参拝**

日帰り

**名古屋二十一大师靈場&七福神めぐり**

平成27年3月17日(火)

●支具料 9,500円(交通費および昼食代等含む)※納経帳、朱印・宝印代は別途となります。

●申込み 来寺もしくはお電話・FAX メール 3月7日(土)

お申込み等詳細はp.5をご覧ください。

お問い合わせは0120-8510-78へ

# 2月の行事カレンダー

2月の普門圓休圓日 行事・挙式により終日拝観できません

2月14日(土)・15日(日)

※22日(日)は開山忌記念茶会のため竹翠亭の拝観ができません

月	火	水	木	金	土	日
26	27	28	29	30	31	1
赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口
						☆招福豆まき大会 13:00 五重塔前
2	3 節分	4 立春	5	6	7	8
先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝
○当年星供養法会 10:00 本堂 ○節分豆まき 昼の部 13:00 本堂 夜の部 18:00 本堂	▽遊翠の心きもの装い 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料2,000円	○大陸求明王 緑日 露店アリ 10:00 諸堂干支参り	▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村隆弘	▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村智弘	○大日如来緑日 12:30 大日堂 理趣分経祈祷 ○虚空蔵菩薩 合格祈願会 14:00 能満堂	
9	10	11 建国記念日	12	13	14	15
友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引 戊の日
	▽阿息観 14:00 普照殿 杉浦 宣秀			○虚空蔵菩薩 緑日 露店アリ 10:00 法話会 普照殿 10:00 諸堂干支参り		○東山 奥之院緑日 13:00 奥之院 善之綱おくり ○安産合同祈祷会 14:00 本堂 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村智弘
16	17	18	19 雨水	20	21 興正寺マルシェ	22
先負	仏滅	大安	先勝	友引	先負	仏滅
▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 西山海良	▽遊翠の心 茶の湯 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円	○觀世音菩薩緑日 13:00 觀音堂 護摩祈祷／法話 ▽仏教絵解き講座 10:00 普照殿 樹田 英伸 ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 小松永明		▽阿息観 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	○弘法大師緑日 10:30 弘法堂 読経／法話 ○月並御影供 14:00 本堂 ▽写経写仏講座 11:30 光明殿 ▽御詠歌初級講座 14:00 本堂出仕 鈴村智弘	○虚空蔵菩薩 合格祈願会 14:00 能満堂 ☆開山忌記念茶会 2,500円 濃茶席 志野流 蜂谷なをみ 薄茶席 松尾流 大島宗秀
23	24	25	26	27	28	1
大安	赤口	先勝	友引	先負 戌の日	仏滅	大安
	○地蔵菩薩緑日 13:00 能満堂 大数珠おくり／法話 紙芝居	▽遊翠の心 阿息観 10:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 西山海良 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村隆弘	▽仏教入門講座 14:00 普照殿 森田泰澄	○安産合同祈祷会 14:00 本堂	○不動明王緑日 14:00 不動護摩堂 護摩祈祷／法話	



## 「開山 天瑞圓照和尚一代記」竹翠亭襖絵 完成披露特別公開

2月13日(金) 竹翠亭・大書院

拝観  
無料制作に1年余りをかけた大作、「天瑞圓照和尚一代記」が  
いよいよ完成いたしました。より多くの皆さまにご覧いただきたく、  
2月13日に竹翠亭にて特別公開を行います。  
どうぞお誘いあわせの上、お越しください。

- 式典のため、大書院の拝観は11時からとなります。
- 呈茶をご希望の方は300円にて承ります。

## 開山忌記念茶会

2月22日(日) 10時～15時

受付9時～ 法要9時30分～  
2,500円濃茶席 志野流 蜂谷なをみ  
薄茶席 松尾流 大島宗秀